

モニタリングの住民への公表は、都市再生整備計画の変更、特に指標・数値目標の変更や下方修正の場合においては、モニタリング結果の合理性、客観性を担保するために、自主的に行うことが望ましいものと考えられます。

また、住民より広く意見を収集し、モニタリング原案の内容を必要に応じて見直すことも望まれますが、都市再生整備計画を変更しない場合においては、モニタリング原案を公表は市町村の判断に委ねられます。

添付様式7 住民への公表

- ◆ 検討結果をまとめて「モニタリング原案」を作成し、これを住民に公表する。
住民からの意見を実施結果として記入します。

【補足・留意事項】 モニタリング原案の公表資料と公表方法

- ・ 公表する資料は市町村の任意ですが、最低限、「様式3 モニタリング結果のまとめ」の作成原案、あるいは、それと同等の内容が記載された資料を作成し、公表してください。
(単に様式を掲載するのではなく、事業内容を説明する地図やイメージ絵、写真の添付、事業効果を示すグラフや解説など、住民に分かり易い表現方法で公表すること)
- ・ 公表方法も市町村の任意ですが、例えば、市報等の広報誌や市町村のウェブサイトへの掲載など、住民の目に触れやすい方法で公表することが望まれます。また、意見等を述べたい住民が容易に述べることができるよう、意見等の送付先となる市町村の窓口を明確に示すことが求められます。

〔記入例〕 様式7 住民への公表

添付様式7 モニタリング原案の公表

公表時期	公表方法
平成19年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページをとおしてインターネット上で評価結果を公開し、意見収集を行った。 ・市報(○月号)に評価結果の概要を掲載し、住民からの意見を募集した。この際、市報に評価結果の閲覧可能な場所を周知した。
住民の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地区へのアプローチの利便性や、景観的な魅力が増大し、まちのにぎわいが復活した ・当初期待していたような効果が実感できない ・事業の実施前及び実施中は、事業の内容及び進捗状況について、もっと市民へ情報提供してほしい。

- ① 公表時期……モニタリング原案を住民へ公表した時期（年月）を記入する。
- ② 公表方法……住民へ公表した際の方法について、場所・媒体・実施期間・対象者・会議名等がわかるように簡潔に記入する。
- ③ 住民の意見……原案の公表により得られた住民の意見を箇条書きで記入する。

(7) 有識者からの意見聴取

(添付様式8)

有識者からの意見聴取は、都市再生整備計画の変更、特に指標・数値目標の変更や下方修正の場合においては、モニタリング結果の合理性、客観性を向上させるために、自主的に行うことが望ましいものと考えられます。

また、「効果要因の発現の整理」や「モニタリングの所見」の検討に有識者に参画していただくことも有益と考えられますが、都市再生整備計画を変更しない場合においては、有識者の意見聴取等は市町村の判断に委ねられます。

添付様式8 有識者からの意見聴取

- ◆モニタリング原案については、必要に応じて有識者から意見を聞き、反映することが望まれる。意見聴取を実施した場合に限り、その結果を記入する。

なお、複数の有識者等を交えて、事後評価での「まちづくり交付金評価委員会」に相当するゆな会議を行った際にも、本様式に、その結果を記入する。

〔記入例〕 添付様式 11 有識者からの意見聴取

添付様式 8 有識者からの意見聴取		
意見聴取した有識者名・所属等	実施時期	担当部署
△△大学□□助手 (都市計画)	平成19年11月	都市整備課
有識者の意見	<p>(原案について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業において積極的に展開された住民参加手法は、本事業に係る合意が形成されただけに留まらず、まち全体において住民のまちづくり意欲を高める効果をもたらしたと言える。 ・隣の地区の〇〇事業が完成し施設の供用等が開始されれば、互いの相乗効果によりさらなる効果が期待されるはずである。 ・指標3については、過去(改修以前)の来館者数データから考えて、目標値が少々高すぎたように思う。今回のモニタリングをもとに、もっと現実的な数値に変更すべきである。 <p>(改善案について)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 隣の地区の〇〇事業が完成し施設の供用等が開始されれば、互いの相乗効果によりさらなる効果が期待される。 2. 〇〇線の事業の遅れによる交通混雑が懸念されるので、引き続き住民合意形成を急ぎ、事業を早期に完成させることが望ましい。また、観光客対応の駐車場整備も引き続き検討することが望ましい。 3. 指標3については、過去(改修以前)の来館者数データから考えて、目標値が高すぎたように思われる。今回のモニタリングをもとに、現実的な数値に変更すべきである。 4. モニタリングの所見における改善案は妥当と考えられる。 5. 本事業において積極的に展開された住民参加手法は、本事業に係る合意が形成されただけに留まらず、まち全体において住民のまちづくり意欲を高める効果をもたらしたと言える。今後とも住民参加を推進することが望ましい。 	

① 意見聴取した有識者名・所属等

……………市町村が任意に有識者意見を聴取した有識者について、所属・役職と氏名等を記入する。

② 実施時期……………有識者から意見を聴取した時期(年月)を記入する。

③ 担当部署……………有識者からの意見聴取の主体となった担当部署名を記入する。

④ 有識者の意見……………意見聴取により得られた有識者の意見を箇条書きで記入する。

様式3 モニタリング結果のまとめ

- ◆モニタリング結果の総括として『成果の評価』【事業の実施状況、都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況、その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況】と『実施過程の評価』【住民参加プロセス、持続的なまちづくり体制】、『効果発現要因の整理』及び『モニタリングの所見』がすべて一覧できるシートを作成する。

【補足・留意事項】

- ・ 事後評価結果の公表方法の一例を以下に示す。
 - * 市報等の広報紙への掲載
 - * 市町村のウェブサイトへの掲載
- ・ また、下記などの手段により、事業の実施についても広く公表することが望ましい。
 - * 住民説明会・シンポジウム参集による周知
 - * パンフレット等印刷媒体、看板等による周知

[記入例] 様式3 モニタリング結果のまとめ

様式3 モニタリング結果のまとめ

①	都道府県名	〇〇県	市町村名	△△市	地区名	〇〇町××地区		
②	計画期間	平成16年度～平成22年度	まちづくり交付金交付期間	平成16年度～平成22年度				
③	モニタリング実施時期	平成19年7月～11月						
④	1) 事業の進捗状況	著しい遅れのある事業の有無	なし					
		あり	同左事業名					
		指標	単位	達成度(モニタリング時)	達成見込みの有無	達成見込みなしの場合の対応策		
		指標1	観光入込客数	人/年	△	●	事業により整備される街並み景観を活用するイベントを新たに計画する	
		指標2	居住人口	人	△	●	—	
⑤	2) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	指標3	■館来館者数	人/年	△	●	広報等にて市民に新しい企画をPRする	
		指標4	地域コミュニティ形成			●	添付様式5-③より転記	
		指標5					添付様式3-①より転記	
⑥	3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	基準年度	数値(モニタリング時)	効果発現要因の総合所見	
		その他の数値指標1	〇駅の乗降者数	人/年	1,324	H16	1,500	「〇駅橋上駅舎改善事業」と「歴史、風土、水文化事業」の連携
		その他の数値指標2	まちづくりワークショップ参加人数			H16	100	添付様式5-②、③より転記
		その他の数値指標3						添付様式3-②より転記
⑦	4) 定量的に表現できない定性的な効果発現状況	・本事業の実施に伴い、行政や住民のまちづくりに対し					添付様式3-参考記述より転記	
⑧	5) 実施過程の評価	評価項目	実施内容	実施状況	今後の対応方針等			
		住民参加プロセス	市民主体の景観形成委員会の実施	● 予定どおり実施できた ○ 予定していなかったが実施した △ 予定したがモニタリング時点では実施していない	・今後も同様の方法で継続していきたい。			
		持続的なまちづくり	景観に係るまちづくり活動組織の構築	● 予定どおり構築できた ○ 予定していない △ 予定したが	・〇〇協議会の維持・継続に注力する ・協議会の中に、××に関する専門家の参画を図る必要がある			
⑨	6) モニタリングの所見	順調	コメント(改善点の概要)	添付様6-①、②より転記				

表を参考に各欄に記入もしくは各添付様式等に記入した内容を該当する欄に転記する。

項目	記入内容	対応する添付様式等
① 都道府県名等	都道府県名、市町村名、地区名、事業期間、まちづくり交付金交付期間	都市再生整備計画
② モニタリング実施時期	モニタリングの実施時期	
③ 事業の進捗状況	著しい遅れのある事業の有無、遅れのある事業名	添付様式1-②
④ 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	指標、達成度、達成見込みの有無	添付様式3-①
	達成見込みがない場合の対応策	添付様式5-②、③
⑤ その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標、従前値、指標数値	添付様式3-②
	効果発現要因の総合所見	添付様式5-②、③
⑥ 定量的に表現できない定性的な効果発現状況	定量的に表現できない定性的な効果発現状況	添付様式3-参考記述
⑦ 実施過程の評価	実施内容、実施状況、今後の対応方針等	添付様式4-①～②
⑧ モニタリングの所見	所見及び、コメント(改善点を含む)	添付様式6-①、②

※本様式は住民に公表することが望まれるため、わかりやすく作成すること